



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月9日

上場会社名 小池酸素工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 6137 URL <https://www.koike-japan.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小池 英夫
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長執行役員 (氏名) 富岡 恭三 TEL 03-3624-3111
管理部長
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年3月期第3四半期 | 37,031 | △6.5 | 2,559 | △38.0 | 3,038 | △35.8 | 1,855 | △37.4 |
| 2025年3月期第3四半期 | 39,613 | 7.8 | 4,129 | 30.0 | 4,731 | 28.1 | 2,966 | 27.9 |

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 2,333百万円 (△23.0%) 2025年3月期第3四半期 3,028百万円 (△36.7%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年3月期第3四半期 | 87.94 | — |
| 2025年3月期第3四半期 | 140.84 | — |

(注) 2025年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり中間純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2026年3月期第3四半期 | 75,599 | 46,725 | 57.7 |
| 2025年3月期 | 74,735 | 45,571 | 56.9 |

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 43,642百万円 2025年3月期 42,557百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年3月期 | — | — | — | 260.00 | 260.00 |
| 2026年3月期 | — | — | — | — | — |
| 2026年3月期（予想） | — | — | — | 48.00 | 48.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|-------|-------|-------|-------|---------------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 54,000 | △2.2 | 4,300 | △21.1 | 4,900 | △19.0 | 2,870 | △21.0 | 136.13 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2026年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2026年3月期3Q | 22,614,665株 | 2025年3月期 | 22,614,665株 |
| ② 期末自己株式数 | 2026年3月期3Q | 1,504,330株 | 2025年3月期 | 1,533,255株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2026年3月期3Q | 21,098,775株 | 2025年3月期3Q | 21,053,865株 |

(注) 2025年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当四半期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当四半期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) | 8 |
| (セグメント情報等の注記) | 9 |
| 3. 補足情報 | 12 |
| 受注の実績 | 12 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では関税政策による物価上昇や雇用情勢の悪化が懸念されるものの、堅調な個人消費などにより底堅く推移しましたが、中国では長引く不動産市場の不況等により成長が減速しているほか、各国の通商政策の動向やウクライナ情勢・中東情勢の懸念継続などの地政学リスクの高まり等、先行き不透明な状況となりました。

一方、わが国経済は、雇用・所得環境の改善により、景気は緩やかに回復しているものの、物価上昇の継続による個人消費への影響など先行き不透明な状況となりました。

当社グループの主要先である造船業界においては引続き高い水準の手持ち工事量を維持しているものの、産業機械業界においては市況は本格的な回復には至らず、建設業界においては公共投資は底堅く、民間設備投資も持ち直しの動きが見られるものの、建設資材の高止まりや人手不足が継続しており、予断を許さない状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画で掲げた「世界市場での顧客満足の実現と収益基盤の強化」に向けた拡販活動の推進や収益力の強化に取り組んでまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は370億31百万円（前年同期比6.5%減）、営業利益は25億59百万円（同38.0%減）、経常利益は30億38百万円（同35.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は18億55百万円（同37.4%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

機械装置

機械装置部門においては、造船業界において手持ち工事量が増加するなど比較的順調に推移した一方、他の需要先においては仕事量の減少傾向が続く中、新規顧客への営業活動を強化しました。また、当社オンリーワン技術のDBC(Dual Beam Control)ファイバーレーザー切断機を従来の18kWから40kWへ大幅に高出力化し、9月に開催した「2025 KOIKEプライベートフェア」等を通し、新たな需要の掘り起こしに注力しました。海外市場においては、韓国・中国にて造船業界の設備投資に回復傾向がみられましたが、その他の地域、需要先への販売は低調に推移しました。

その結果、売上高は160億87百万円（前年同期比9.1%減）、セグメント利益は28億12百万円（同18.8%減）となりました。

高圧ガス

産業ガス分野においては、市場環境に停滞がみられるなか、原材料や物流コストの上昇等に伴う価格改定、取引の深耕や拡大および新規拡販活動に注力しました。医療分野においては、仕入価格の上昇等に伴う価格改定、CPAPレンタルや高気圧酸素治療装置の営業活動を強化しました。

その結果、売上高は145億98百万円（前年同期比5.1%減）、セグメント利益は8億23百万円（同28.2%減）となりました。

溶接機材

溶接機材部門においては、労働環境改善や省力化、効率化の提案を行い付加価値の高い営業活動を進めましたが、建築・建機・自動車業界向けの需要減少を背景に溶接材料の出荷量が低迷しました。

その結果、売上高は60億75百万円（前年同期比0.2%減）、セグメント利益は2億7百万円（同52.8%減）となりました。

その他

その他の部門においては、海外向けの排ガス処理装置の受注減少が続いたことにより、売上高は減少しました。

その結果、売上高は2億69百万円（前年同期比39.3%減）、セグメント利益は37百万円（同66.9%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は755億99百万円で、前連結会計年度末比8億63百万円の増加となりました。

流動資産合計は404億88百万円で、前連結会計年度末比11億98百万円の減少となりました。これは主に仕掛品が12億85百万円増加、電子記録債権が6億97百万円増加、商品及び製品が5億72百万円増加、その他に含まれる未収入金が2億36百万円増加の一方、現金及び預金が40億53円減少したことによるものです。

固定資産合計は351億10百万円で、前連結会計年度末比20億62百万円の増加となりました。これは主に投資有価証券が12億2百万円増加、建設仮勘定が4億58百万円増加、リース資産が2億74百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は288億73百万円で、前連結会計年度末比2億89百万円の減少となりました。

流動負債合計は216億67百万円で、前連結会計年度末比8億98百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金が3億47百万円増加の一方、未払法人税等が7億84百万円減少、賞与引当金が4億6百万円減少したことによるものです。

固定負債合計は72億6百万円で、前連結会計年度末比6億8百万円の増加となりました。これは主に繰延税金負債が6億29百万円増加、リース債務が1億26百万円増加の一方、長期借入金が1億37百万円減少、役員退職慰労引当金が6百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は467億25百万円で、前連結会計年度末比11億53百万円の増加となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益18億55百万円及び剰余金の配当10億96百万円、その他有価証券評価差額金が8億74百万円増加の一方、為替換算調整勘定が4億84百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は57.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年9月10日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました連結業績予想及び配当予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 16,984 | 12,930 |
| 受取手形及び売掛金 | 10,524 | 10,507 |
| 電子記録債権 | 4,183 | 4,881 |
| 有価証券 | 0 | 14 |
| 商品及び製品 | 4,827 | 5,399 |
| 仕掛品 | 2,026 | 3,311 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,137 | 2,131 |
| その他 | 1,235 | 1,606 |
| 貸倒引当金 | △233 | △295 |
| 流動資産合計 | 41,686 | 40,488 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 3,856 | 3,858 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 1,034 | 1,067 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 1,237 | 1,299 |
| 土地 | 6,322 | 6,135 |
| リース資産（純額） | 1,021 | 1,295 |
| 建設仮勘定 | 75 | 534 |
| 有形固定資産合計 | 13,547 | 14,191 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 1 | 2 |
| その他 | 733 | 665 |
| 無形固定資産合計 | 735 | 667 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 11,019 | 12,221 |
| 投資不動産 | 4,800 | 5,003 |
| 繰延税金資産 | 86 | 115 |
| 退職給付に係る資産 | 1,605 | 1,677 |
| その他 | 1,302 | 1,281 |
| 貸倒引当金 | △48 | △47 |
| 投資その他の資産合計 | 18,766 | 20,251 |
| 固定資産合計 | 33,048 | 35,110 |
| 資産合計 | 74,735 | 75,599 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 6,336 | 6,683 |
| 電子記録債務 | 4,602 | 4,460 |
| 短期借入金 | 5,037 | 5,195 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 268 | 182 |
| リース債務 | 668 | 802 |
| 未払法人税等 | 945 | 161 |
| 賞与引当金 | 991 | 585 |
| 役員賞与引当金 | 128 | 75 |
| 受注損失引当金 | 10 | 4 |
| 製品保証引当金 | 149 | 110 |
| 建物解体費用引当金 | 14 | — |
| その他 | 3,411 | 3,404 |
| 流動負債合計 | 22,565 | 21,667 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 548 | 411 |
| リース債務 | 711 | 837 |
| 繰延税金負債 | 4,220 | 4,850 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 444 | 444 |
| 役員退職慰労引当金 | 53 | 46 |
| 退職給付に係る負債 | 248 | 250 |
| 資産除去債務 | 16 | 16 |
| その他 | 354 | 349 |
| 固定負債合計 | 6,597 | 7,206 |
| 負債合計 | 29,163 | 28,873 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 4,028 | 4,028 |
| 資本剰余金 | 2,105 | 2,127 |
| 利益剰余金 | 27,956 | 28,711 |
| 自己株式 | △694 | △678 |
| 株主資本合計 | 33,396 | 34,188 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 5,170 | 6,045 |
| 繰延ヘッジ損益 | △1 | △15 |
| 土地再評価差額金 | 917 | 917 |
| 為替換算調整勘定 | 2,469 | 1,984 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 604 | 522 |
| その他の包括利益累計額合計 | 9,160 | 9,454 |
| 非支配株主持分 | 3,014 | 3,082 |
| 純資産合計 | 45,571 | 46,725 |
| 負債純資産合計 | 74,735 | 75,599 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 39,613 | 37,031 |
| 売上原価 | 26,690 | 25,169 |
| 売上総利益 | 12,923 | 11,862 |
| 販売費及び一般管理費 | 8,793 | 9,302 |
| 営業利益 | 4,129 | 2,559 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 114 | 109 |
| 受取配当金 | 158 | 203 |
| 受取賃貸料 | 265 | 269 |
| 物品売却益 | 84 | 81 |
| 為替差益 | 64 | 62 |
| 雇用調整助成金 | 42 | — |
| その他 | 118 | 57 |
| 営業外収益合計 | 846 | 784 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 96 | 99 |
| 賃貸費用 | 111 | 115 |
| 持分法による投資損失 | 16 | 39 |
| その他 | 20 | 51 |
| 営業外費用合計 | 244 | 305 |
| 経常利益 | 4,731 | 3,038 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 3 | 99 |
| 投資有価証券売却益 | — | 16 |
| 関係会社株式売却益 | — | 5 |
| その他 | — | 7 |
| 特別利益合計 | 3 | 129 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 1 | 13 |
| 減損損失 | 4 | — |
| 関係会社株式評価損 | 8 | — |
| 訴訟損失 | — | 37 |
| 特別損失合計 | 15 | 50 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 4,719 | 3,117 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,361 | 846 |
| 法人税等調整額 | 59 | 213 |
| 法人税等合計 | 1,420 | 1,060 |
| 四半期純利益 | 3,298 | 2,057 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 332 | 201 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 2,966 | 1,855 |

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 3,298 | 2,057 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △234 | 891 |
| 繰延ヘッジ損益 | 2 | △14 |
| 為替換算調整勘定 | 41 | △518 |
| 退職給付に係る調整額 | △79 | △82 |
| その他の包括利益合計 | △270 | 276 |
| 四半期包括利益 | 3,028 | 2,333 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 2,702 | 2,149 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 325 | 184 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日) |
|---------|--|--|
| 減価償却費 | 1,128百万円 | 1,429百万円 |
| のれんの償却額 | 5 | 0 |

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|---------------------------|---------|--------|-------|--------|--------------|--------|--------------|--------------------------------|
| | 機械装置 | 高圧ガス | 溶接機材 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 顧客との契約 から生じる収益 | 17,691 | 15,391 | 6,086 | 39,169 | 444 | 39,613 | — | 39,613 |
| その他の収益 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 外部顧客への 売上高 | 17,691 | 15,391 | 6,086 | 39,169 | 444 | 39,613 | — | 39,613 |
| セグメント間 の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 17,691 | 15,391 | 6,086 | 39,169 | 444 | 39,613 | — | 39,613 |
| セグメント利益 | 3,464 | 1,147 | 439 | 5,051 | 111 | 5,163 | △1,034 | 4,129 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、燃焼式排ガス処理装置、ヘリウム液化機の製造・仕入・販売が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△1,034百万円には、各報告セグメントに配分していない
全社費用△1,116百万円、棚卸資産の調整額△8百万円、貸倒引当金の調整額17百万円、
その他の調整額73百万円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|---------------------------|---------|--------|-------|--------|--------------|--------|--------------|--------------------------------|
| | 機械装置 | 高压ガス | 溶接機材 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 顧客との契約 から生じる収 益 | 16,087 | 14,598 | 6,075 | 36,762 | 269 | 37,031 | — | 37,031 |
| その他の収益 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 外部顧客への 売上高 | 16,087 | 14,598 | 6,075 | 36,762 | 269 | 37,031 | — | 37,031 |
| セグメント間 の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 16,087 | 14,598 | 6,075 | 36,762 | 269 | 37,031 | — | 37,031 |
| セグメント利益 | 2,812 | 823 | 207 | 3,843 | 37 | 3,880 | △1,321 | 2,559 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、燃焼式排ガス処理装置、ヘリウム液化機の製造・仕入・販売が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△1,321百万円には、各報告セグメントに配分していない
全社費用△1,584百万円、棚卸資産の調整額160百万円、貸倒引当金の調整額12百万円、
その他の調整額90百万円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前第3四半期連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

地域ごとの情報

売上高

(単位：百万円)

| 日本 | 米国 | アジア | 欧州 | その他の地域 | 合計 |
|--------|-------|-------|-----|--------|--------|
| 29,274 | 4,082 | 5,006 | 794 | 456 | 39,613 |

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

当第3四半期連結会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

地域ごとの情報

売上高

(単位：百万円)

| 日本 | 米国 | アジア | 欧州 | その他の地域 | 合計 |
|--------|-------|-------|-----|--------|--------|
| 28,531 | 4,390 | 3,037 | 794 | 278 | 37,031 |

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

3. 補足情報

受注の実績

受注状況

当第3四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| セグメントの名称 | 受注高（百万円） | 前年同四半期比（％） | 受注残高（百万円） | 前年同四半期比（％） |
|----------|----------|------------|-----------|------------|
| 機械装置 | 13,002 | 96.4 | 9,483 | 113.7 |

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 受注高及び受注残高につきましては、標準機・部品等の金額を含めておりません。